

今月のお客様を紹介しましょう。
 って、あれ？どこかで見たような顔だな・・・
 テクニックブックのモデルさんだ！
 そう、私のテキストのモデルの Mayumi さんです。この原稿締切間近になって、新しいメガネを作る事になり。それじゃ、またまたモデルを頼むよ。と、ほとんど強制的にお願いしちゃいました。
 Mayumi さん、ありがとうございます。



テンプルと顔側面に隙間が出来ています。このままだと、モダンエンドに近づくにしたがって、横方向のテンションが強くなってしまいます。

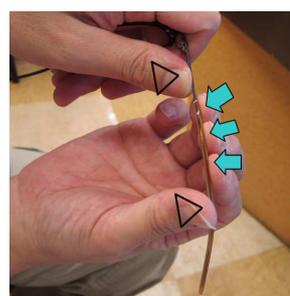


やはり、テンプルは抱え込む様になっています。側面が平らなのに、テンプルがこの形状はいけません。モダンはありませんが、モダンの合口あたりから、顔側面に触る様に調整しましょう

では、いつもの様に所見から

- 1、 テンプル形状が丸まっていて、このまま装用すると、モダンエンドにテンションが掛ってしまうので、モダン形状を、顔の側面に合わせる。
- 2、 クリングスパッドは小さいので、大きいサイズに交換する。
- 3、 パッドの位置が高いので、4ミリ程度は下に下げる。
- 4、 前傾角が浅いので、3～4度さらに深くする
- 5、 モダンはゆるゆるなので、耳介の付け根にトレースする。

以上の点を特に注意しながら、調整していきましょう



ゆるいカーブを描いたテンプルを、両手を使い、逆ぞりさせれば、テンプルは直線的になります。

○クリングスのフィッティング

付属のパッドは小さいので、大きいサイズに交換しましょう。

交換前



交換後



・大きさを比べてみる



付属のパッドは、かなり小さいもので、これでは重さが分散されず、通常の使用でも、パッドの着地位置にパッドの跡が付いてしまいそうです。

クリングスパッド位置の調整

調整前



悪くもなさそうに見えますが、この位置では、パッドの着地位置が高すぎます。3～4ミリは下げましょう。

調整途中



片方下げってみました。鼻が「ハ」の字に開いている箇所にパッドが乗り、安定しそうな位置になりました。

U字クリングス足で、しかも塗装のメッキです。足を痛めないように細心の注意を払って調整していきましょう。

調整後



両方を下げると、ほっとします。この辺りがパッドのフィッティングポイントになります。